



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日
東

上場会社名 株式会社レアジョブ
 コード番号 6096
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所
 URL <https://www.rarejob.co.jp>
 (氏名) 中村 岳
 (氏名) 森田 尚希 (TEL) 03-5468-7401
 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,019	21.8	607	68.0	574	70.1	361	92.6
2020年3月期第3四半期	3,299	25.1	361	153.7	338	146.9	187	163.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 369百万円(94.4%) 2020年3月期第3四半期 190百万円(91.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	39.97	38.16
2020年3月期第3四半期	20.68	20.24

(注) 当社は、2019年4月11日開催の取締役会決議により、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を、2019年11月14日開催の取締役会決議により、2019年12月6日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,205	2,072	42.8
2020年3月期	3,557	1,602	38.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,799百万円 2020年3月期 1,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	19.7	640	43.3	600	44.3	370	80.3	40.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	9,541,600株	2020年3月期	9,491,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	460,753株	2020年3月期	482,120株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	9,036,845株	2020年3月期3Q	9,066,984株

- (注) 当社は、2019年4月11日開催の取締役会決議により、2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を、2019年11月14日開催の取締役会決議により、2019年12月6日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが事業を展開する英語関連市場においては、中長期的には、日本企業の海外展開や外国人労働者の受け入れ、訪日外国人数の増加等によるグローバル化の進展や、学校における英語教育改革等が進み、グローバル言語としての英語の重要性及び学習ニーズが高まっております。それに伴い、英語学習のニーズは、単に趣味として英語を話して楽しく過ごすことではなく、「英語が話せるようになる」という「成果」を重視するトレンドに変化しております。また、英語関連市場と関わりの深い人材研修市場や人材採用市場においては、グローバルに活躍するために必要なスキルの獲得ニーズの高まりや、グローバルに活躍できる人材需要の増加、人材流動性の上昇が起っております。

しかしながら、当第3四半期連結会計期間においては、新型コロナウイルス感染症が引き続き世界的に流行し、その感染拡大を防止するために各種活動の自粛・制限がなされ、グローバル化の進展や労働環境の変化が減速及び停滞しております。その一方で、テレワークの普及等による在宅での余暇時間の増加や、新型コロナウイルス感染症の終息後を見据えて、英語学習ニーズは底堅く推移しております。

このような環境の中、当社グループでは、従来の英会話の場を提供する低価格のオンライン英会話サービスの提供だけでなく、「英語が話せるようになる」という「成果」を生み出す高付加価値な英語関連サービスを展開するため、継続してサービス拡大や品質向上に取り組んでおります。その取り組みとして、外国語のコミュニケーション能力を表す指標・国際標準規格のCEFRに準拠した英語のスピーキング力を測定するシステム「PROGOS」の開発を行い、サービス提供を開始している他、オンライン完結成果保証型英会話プログラム「スマートメソッド®コース」の個人向け提供も開始しております。

更に、当社グループでは世界中の人々が国境や言語の壁を越えて活躍できる社会の創造を目指すため、英語関連事業の展開のみならず、グローバルリーダー育成及びキャリア関連への事業拡大や、事業の海外展開を目指し、取り組みを進めております。

当第3四半期連結累計期間においては、個人向けサービスについてはマーケティング活動の強化および新型コロナウイルス感染症拡大による在宅での余暇時間の増加と英語学習ニーズの高まりにより、会員数が前年同期比で増加しており、売上高も増収となりました。法人・教育機関向けサービスにおいても、オンラインでの英語学習ニーズは底堅く、売上高は堅調に推移しております。会員数の増加に伴うレッスン供給数の増加により、売上原価は増加しておりますが、販売費及び一般管理費については、従業員数が前年同期比で増加したことなどにより人件費が増加しているものの、生産性の向上や事業の効率化を進めた結果、その他の費用は抑制され、収益性が向上しております。また、営業外費用において東京証券取引所市場第一部への市場変更費用31,380千円を計上しておりますが、経常利益は増益となりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は4,019,937千円と前年同期比720,134千円(21.8%)の増収、営業利益は607,771千円と前年同期比246,028千円(68.0%)の増益、経常利益は574,921千円と前年同期比236,849千円(70.1%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は361,227千円と前年同期比173,695千円(92.6%)の増益となりました。

なお、当社グループは英語関連事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ647,243千円増加し、4,205,100千円となりました。これは主に、売掛金が250,135千円減少したものの、現金及び預金が753,987千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末と比べ177,267千円増加し、2,132,889千円となりました。これは主に、前受金が113,175千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ469,975千円増加し、2,072,211千円となりました。これは主に、利益剰余金が361,227千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年10月14日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,153,486	2,907,474
預け金	13,267	16,287
売掛金	456,262	206,127
前払費用	42,344	70,968
デリバティブ債権	6,214	4,333
その他	26,611	22,912
流動資産合計	2,698,187	3,228,103
固定資産		
有形固定資産		
建物	126,314	149,954
減価償却累計額	△47,684	△56,506
建物(純額)	78,629	93,448
工具、器具及び備品	141,690	175,872
減価償却累計額	△100,498	△118,467
工具、器具及び備品(純額)	41,191	57,404
車両運搬具	2,363	2,396
減価償却累計額	△1,339	△1,717
車両運搬具(純額)	1,024	678
使用権資産	139,804	123,316
減価償却累計額	△36,364	△33,849
減損損失累計額	△26,912	△25,661
使用権資産(純額)	76,527	63,805
有形固定資産合計	197,372	215,337
無形固定資産		
商標権	2,591	2,219
ソフトウェア	347,369	336,291
ソフトウェア仮勘定	56,159	159,141
のれん	83,013	73,789
その他	563	330
無形固定資産合計	489,696	571,771
投資その他の資産		
投資有価証券	12,027	11,164
敷金	113,724	111,669
繰延税金資産	46,139	53,859
その他	710	13,194
投資その他の資産合計	172,601	189,887
固定資産合計	859,670	976,997
資産合計	3,557,857	4,205,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	280,000	30,000
リース債務	45,999	47,173
未払金	152,296	124,251
未払費用	213,126	274,645
未払法人税等	145,548	134,340
未払消費税等	117,100	135,644
前受金	118,897	232,072
預り金	31,133	38,146
賞与引当金	48,506	65,888
その他	21,924	18,550
流動負債合計	1,174,532	1,100,713
固定負債		
長期借入金	690,000	960,000
退職給付に係る負債	26,313	29,954
リース債務	60,893	36,790
資産除去債務	2,432	2,527
繰延税金負債	131	2,167
賞与引当金	—	121
その他	1,318	613
固定負債合計	781,089	1,032,176
負債合計	1,955,621	2,132,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	572,571	582,082
資本剰余金	569,258	618,074
利益剰余金	524,937	886,164
自己株式	△303,295	△289,853
株主資本合計	1,363,470	1,796,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,137	△1,314
繰延ヘッジ損益	4,311	3,006
為替換算調整勘定	4,551	7,084
退職給付に係る調整累計額	△6,449	△5,614
その他の包括利益累計額合計	1,276	3,162
新株予約権	55,737	84,405
非支配株主持分	181,750	188,175
純資産合計	1,602,235	2,072,211
負債純資産合計	3,557,857	4,205,100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	3,299,803	4,019,937
売上原価	1,220,258	1,585,621
売上総利益	2,079,544	2,434,316
販売費及び一般管理費	1,717,801	1,826,544
営業利益	361,743	607,771
営業外収益		
受取利息	104	115
補助金収入	—	14,252
その他	1,610	2,646
営業外収益合計	1,714	17,014
営業外費用		
支払利息	4,708	6,449
為替差損	3,628	10,818
持分法による投資損失	14,950	609
市場変更費用	—	31,380
その他	2,097	607
営業外費用合計	25,385	49,864
経常利益	338,072	574,921
特別利益		
固定資産売却益	303	111
新株予約権戻入益	1,920	—
特別利益合計	2,223	111
特別損失		
固定資産売却損	690	32
固定資産除却損	1,248	897
事業撤退損	—	4,014
特別損失合計	1,938	4,944
税金等調整前四半期純利益	338,357	570,088
法人税、住民税及び事業税	123,640	207,121
過年度法人税等	12,992	551
法人税等調整額	18,088	△5,235
法人税等合計	154,720	202,437
四半期純利益	183,636	367,650
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,895	6,423
親会社株主に帰属する四半期純利益	187,532	361,227

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	183,636	367,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△924	△176
繰延ヘッジ損益	8,225	△1,304
為替換算調整勘定	△580	2,532
退職給付に係る調整額	△250	834
その他の包括利益合計	6,470	1,886
四半期包括利益	190,106	369,537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,008	362,658
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,902	6,878

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「英語関連事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の流行について、期初の想定より収束が遅れているものの、当第3四半期連結累計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の影響等を含む仮定に重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。